

オンライン設備診断を簡単導入！
小規模から、ローコスト、簡単接続

多重伝送設備監視システム MD-Multi-Line



多重伝送設備監視システム「MD-Multi-Line」は、旭化成グループのフィールドにおける30年以上にわたる豊富な設備診断の実績と、現場で培われたノウハウを生かし、小規模から大規模システムまでお客様のニーズに柔軟に対応するネットワーク型多チャンネル設備監視システムです。抜群の自由度と拡張性を有し、小規模システムで運用を開始し、必要に応じて簡単にシステム拡張（増設）が可能です。

Q 小規模から大規模まで低価格で監視

子機(8点入力)と親機で最少構成でき、最大子機8台(計64点)まで拡張できます。監視点数に適切なシステム構成が可能でローコストで導入できます。親機を増やすことで更に拡張できます。

Q 広範囲の測定ポイントをカバー

多重伝送を用い1本の通信ケーブルで最大300mの範囲を監視できます。

Q 子機の電源は不要で工事簡素化

子機へは通信ケーブルを用いて電源供給しているため、子機の電源は不要で工事簡素化されます。

Q PLC、DCSへの容易なインターフェース

全点アナログ出力方式やアドレス指定方式(Dio)を用いた簡単なインターフェースにてPLCなどに簡単にデータを取り込みます。

Q 多種入力センサに対応

振動、温度、アナログ(4-20mA)などの入力に対応し多様な設備の監視が可能です。

Q パソコンやサーバーへの簡単な接続

イーサネット通信機能(オプション)を備えておりPCやサーバー(DB)への接続も可能です。

Q 監視ホストで簡単一括監視

PC監視ソフト(オプション)により、従来の監視システムと同様に一括監視できます。

【システム構成例】

